

問いかけ・受容・支援のサイクルで部下の持ち味を引き出し活かす

日本生産性本部 主催

部下の強みを引き出す 1on1 実践セミナー

研修時間 / 7時間

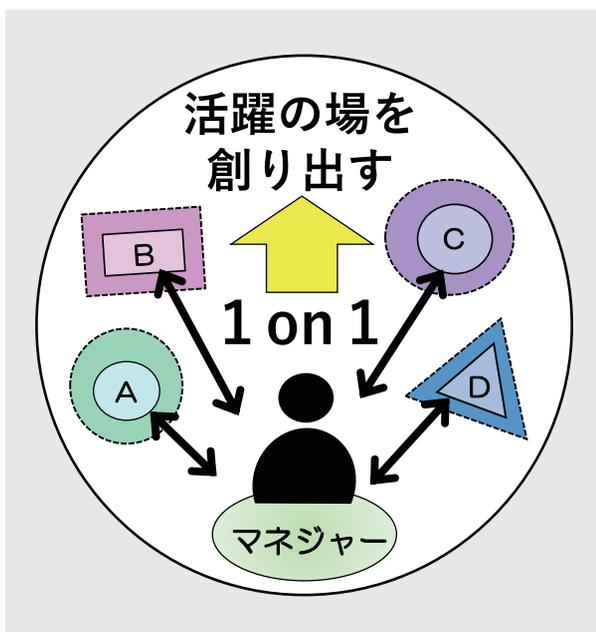
期待される効果

職場環境の変化に応じたマネジメントを理解し実践につなげることができます

年代や価値観の違いにとらわれず、メンバー一人ひとりに向き合い支援することの大切さを理解し実践につなげることができます

メンバーの実情に合わせた関わりを考え、「1 on 1」を活かした実践コミュニケーションを習得、実践できるようになります

プログラム構成



講師のコメント

星名 英樹

社会・経済環境の変化とともに、働く環境、働き方、働くことへの意識も大きく変わってきました。多くの人が働く企業・組織には、性別、年齢、国籍といった「多様性」だけでなく、さまざまな価値観、ライフスタイルが集まります。

現場のマネジャーには、組織としての成果を実現するために、この中間の多様性を受け止め、一人ひとりをもつ「強み」「持ち味」を引き出し、活かし、伸ばすことが期待されます。そして、そのための効果的な手段として「1 on 1」ミーティングを上げることができます。

本セミナーでは、近年注目を集めている「1 on 1」を理解し、現場で実践できる力の習得を目指します。



特徴

- 近年大きく変わる職場環境のなかでのマネジメント上の課題などを、講義による確認と合わせ、参加者同士の意見交換を通じて深めます。
- 年代、キャリア等の特性によって異なる「働くことへの意識」を理解し、一人ひとりの強み、持ち味を引き出し活かすための方法をお伝えします。
- 「1 on 1」の意義を理解・実践することで、良好な職場環境の情勢に寄与します。

開催日程とスケジュール

通い1日

2024年

第1回 7月29日(月)

第2回 11月27日(水)

9:30

9:30 開始

第1部 職場環境の変化とこれからのマネジメントのあり方

1. 変わりつつある職場環境
2. 組織と従業員が Win-Win になるための職場環境とは
3. 従業員が組織に求めること
4. 実践例からみる「1 on 1」の成否

第2部 1 on 1 実践のための心構え

1. 部下の「特性と持ち味」を理解する
2. 部下の「持ち味」を引き出す関わりを考える
3. 部下の持ち味を活かす関わりを考える

17:30

第1日

4. 1 on 1 の基本的態度

第3部 1 on 1 実践のためのスキル

1. 1 on 1 に求められる「伴走する」力
2. 問いかける力【質問力】
3. 寄り添う力【傾聴力】
4. 伝える力【要望する、認める】

まとめ

1. 総合演習
2. メンバーのやる気を引き出す「実践・行動計画」

17:30 終了

1名あたり 参加費 (消費税10%込)	商工研会員	一般(参考)	*うち食事代 2,200円
	38,500円	41,800円	

講師	日本生産性本部 講師 星名 英樹
会場	日本生産性本部セミナー室(東京・永田町) 他
定員	30名